

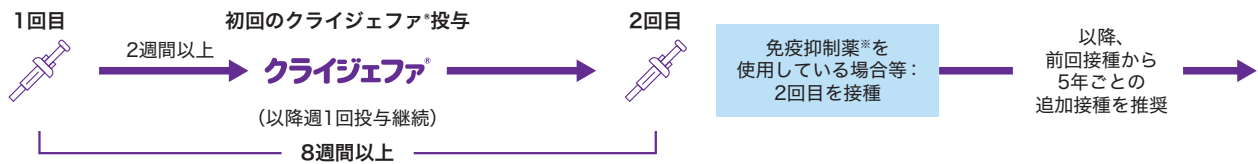
クライジェファ®を投与中の患者さんにおける 髄膜炎菌ワクチンの追加接種について

最新のガイドラインをご確認いただき、 髄膜炎菌ワクチンの追加接種をご検討ください。

クライジェファ®による治療を受けている患者さんは、 髄膜炎菌ワクチン接種が必要です

最新のガイドライン等では、血清群A、C、W及びY及び血清群Bに対するワクチンの接種が推奨されています^{1~3)}。
4価髄膜炎菌ワクチンは、免疫抑制薬※を使用している場合、初回接種後8週間以上間隔をあけて2回の接種を行うことが推奨されています。また、5年ごとの追加接種が推奨されています¹⁾。

4価髄膜炎菌ワクチンの接種スケジュール



※ リツキシマブ、イネビリズマブ、ステロイド、アザチオプリン、ミコフェノール酸モフェチル、カルシニューリン阻害剤等

補体欠損症および補体阻害薬使用患者に推奨される4価髄膜炎菌ワクチンの接種スケジュール(ACIP)⁴⁾

≥10歳 Primary vaccination : 8週以上の間隔をあけて2回。
追加接種(リスクが維持される場合)
1回目の接種から5年後に1回接種。以後5年毎。

クライジェファ®を投与中の患者さんにおける、髄膜炎菌感染症のリスク低減のため、 ワクチン接種状況の確認及び追加接種をご検討ください。

6. 用法及び用量

通常、成人には、ゲフルリマブ(遺伝子組換え)として、下表に示す用量を週に1回皮下投与する。

体重	初回投与	2回目以降
80kg未満	600mg	300mg
80kg以上	900mg	600mg

<参考>

- 1) 日本環境感染学会 ワクチン委員会. 医療関係者のためのワクチンガイドライン 第5版
https://www.kankyokansen.org/wp-content/uploads/vaccine-guideline_05.pdf (2026年9月10日アクセス)
- 2) 米国疾病予防管理センター(CDC)ホームページ、ACIP Vaccine Recommendations and Guidelines、ACIP Recommendations: Meningococcal Vaccine
<https://www.cdc.gov/acip-recs/hcp/vaccine-specific/meningococcal.html> (2026年9月10日アクセス)
- 3) Mbaeyi SA, et al.: MMWR Recomm Rep. 69(9):1-41. 2020 Sep 25
https://www.cdc.gov/mmwr/volumes/69/rr/rr6909a1.htm?s_cid=rr6909a1_w (2026年9月10日アクセス)
- 4) 予防接種に関するQ&A集より一部改変
http://www.wakutin.or.jp/medical/pdf/qa_2025.pdf#page=301 (2026年9月10日アクセス)